

# まちおこし元年の予算

一般会計総額 45億7,000万円

## 予算の基本方針は「心が通う元気あふれる町」

平成17年度当初予算は、次の3つの基本方針のもとに編成しました。

第1は、総合計画の計画的な推進です。第4次総合計画の基本構想「心が通う元気あふれる町」の理念に基づいて、真に必要な施策を推進します。

第2は、行財政改革の具体的な取り組みです。新たな行政改革大綱のもと、簡素で効率のよい行政運営の実践を進めていきます。

第3は、限られた財源を重点的、効率的に配分するため、事業の緊急性、必要性、効果などを見極め、時代の変化に対応した予算とすることです。

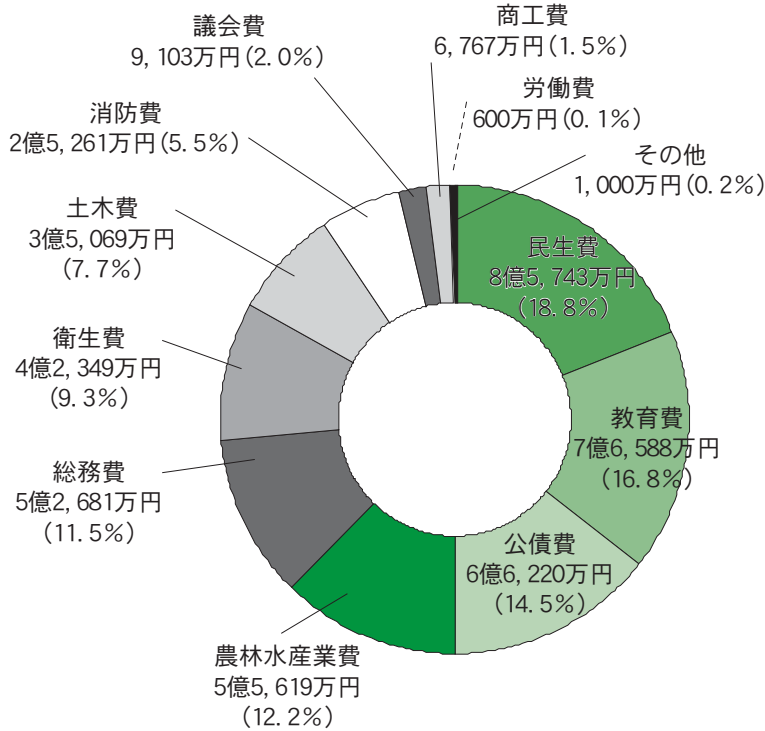
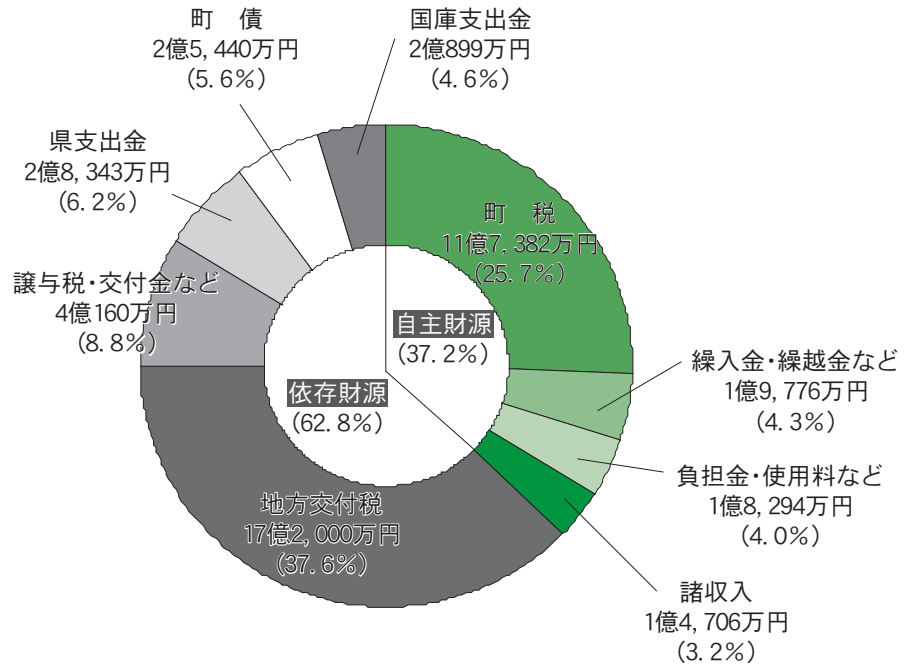
## 真に必要な施策に配分した緊縮予算

一般会計当初予算の総額は、45億7,000万円です。前年度当初予算に比べ9.8%、金額では4億9,700万円の減額となりますが、減税補てん債の借換債分1億8,600万円を除いた実質的な減は、4.6%となります。

平成16年度に引き続いての緊縮型予算となりましたが、一般事務経費などの削減合理化に一層努め、真に必要な諸施策を着実に実行する予算としましたので、ご理解をお願いします。

## 歳入予算の特徴

- ◇町税は、固定資産税が減少するものの、配偶者特別控除の上乗せ控除の廃止や景気の回復基調により個人住民税や法人住民税等が増収し、町税全体では、前年比で約3,000万円、2.6%の増収を見込んでいます。
- ◇地方交付税は、地域総合整備事業債の償還分の減少などにより、前年比で4,500万円、2.5%の減額を見込みました。
- ◇繰入金は、収支の不足を補てんするため財政調整基金、地域福祉基金などを計上しました。
- ◇町債は、建設地方債を厳選し2,360万円の借入とし、前年比で1億4,180万円、85.7%の大幅な減額を見込みました。



## 歳出予算の特徴①

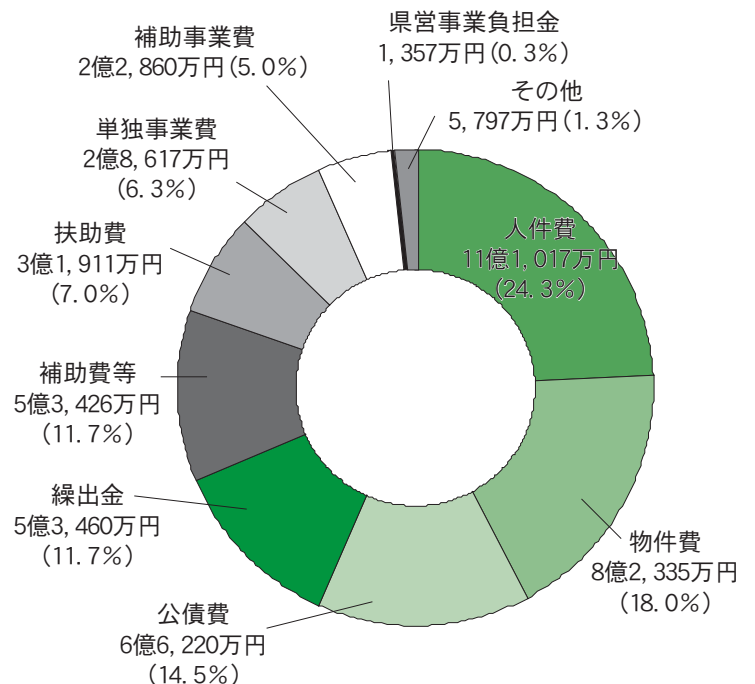
### ← 目的別予算

- ◇民生費は、介護保険や児童手当の増加などにより、前年比3.5%の増となりました。
- ◇教育費は、二中屋内運動場の建築が終了したことなどにより、前年比22.7%の減となりました。
- ◇公債費は、返済額のピークを過ぎたことにより、前年比25.4%の減となりました。
- ◇農林水産業費は、農村公園整備や木材構造改善事業などの新規事業により、前年比44.2%の大幅増となりました。
- ◇総務費は、人件費の削減などにより、前年比26.1%の減となりました。

## 歳出予算の特徴②

### 性質別予算 →

- ◇人件費は、まちおこしプランによる削減分に加えて職員の新陳代謝による減額により、前年比で1億3,014万円 (10.5%)の減額となりました。
- ◇物件費は、前年比で3,892万円 (4.5%)の減額、補助費は前年比で3,645千円 (6.4%)の減額となりました。
- ◇国の補助事業では、木材産業構造改善事業や楽山園整備事業を進めます。
- ◇町の単独事業では、北部農村公園整備、町道用地買戻し、防災無線設置工事、甘楽二中テニスコート整備、給食センターボイラー入れ替え工事などを進めます。



# 町の主要事業です



★は新規事業  
◎は事業や内容を拡充する事業

## 人づくり・教育・文化の充実に

★ボランティア活動推進支援事業……………300万円

住民・行政が一体となった取り組みを推進するため、ボランティアの活動を支援します。

○中学生研修団受入事業……………430万円

中学生の交流事業として、本年度はチエルタルド市、ハルビン市から中学生研修団を受入れます。

○大人研修団派遣事業……………90万円

隔年で実施している大人の研修団は、今年度はチエルタルド市訪問団を派遣します。

★小学校コンピュータ導入事業……………530万円

情報技術に対応した教育の充実を図るため、新たにコンピュータを導入します。

★甘菜二中テニスコート設置事業……………886万円

旧二中体育館跡地にテニスコートを移転設置します。

◎幼稚園3歳児保育拡充事業……………450万円

児童保育の充実を図るため、小幡に引き続き、福島・新屋幼稚園で3歳児保育を実施します。

★給食センターポイラー入替事業……………800万円

業務の安全や食の安全を図るため、ポイラー入替を行います。

◎楽山園保存整備事業……………1億3,052万円

整備計画(10か年)として、本年度は庭園、土塁、堀、茶屋の整備などを実施します。

## 産業の振興に

○小規模土地改良事業……………803万円

農業振興地域内における排水路、用水路、農道整備事業。

★木材産業構造改善事業……………9,555万円

木材加工流通整備として、プレカット加工施設装置を導入します。

○小口融資資金利子補給等事業……………2,200万円

町内中小企業の振興を図るため、運転資金、設備資金借入に対して利子補給を行います。

○林道整備事業……………2,106万円

林業振興を図るため、草喰・八丁河原線、大平線の林道を整備します。

○農村公園整備事業……………1億1,300万円

福島河川緑地広場の代替として、造石の浅間堤周辺にグラウンドゴルフ場、テニスコートなどを備えた農村公園を整備します。

## 健康・福祉・衛生対策に

○障害者支援費支給制度……………1億209万円

身体障害者・知的障害者への施設入所および在宅福祉事業を実施します。

○放課後児童健全育成事業……………165万円

小学生低学年児童への放課後における育成(学童保育)を実施します。

○シルバー人材センター事業……………200万円

生きがい対策として、高齢者に雇用の機会を提供し、高齢者福祉の向上を図ります。

◎ねたきり老人介護慰労金支給事業……………200万円

高齢者福祉の増進と介護者の労をねぎらう事業。現行の年間6万円に2万円増額し、8万円を支給します。

◎保育園運営事業……………4,401万円

入所定員を120人から130人に拡大するとともに保育の充実を図ります。

◎出産祝金支給事業……………155万円

これまで第3子以降出産時に5万円を支給していましたが、支給範囲の拡大を図り、第2子出産時にも2万円を支給します。

○ごみ収集処理委託事業……………1億1,736万円

燃えるごみの収集から運搬、焼却処分までの事業。

○ごみ埋立処分事業……………1,594万円

小幡・白倉最終処分場における、ごみ処理委託、保守点検委託、検査委託など。

○合併処理浄化槽設置事業……………835万円

環境汚染対策として、合併処理浄化槽設置者へ補助金を支給します。



災害に備え最新の機器に入れ替え  
予定の防災無線親局の操作盤

安全・安心・快適なまちづくりに

○道路新設改良・維持補修事業……………3,158万円

町道の新設改良工事（7か所）や町道の安全を図るための舗装工事、維持補修工事を実施します。

○都市公園管理事業……………1,651万円

甘楽総合公園等の遊具管理、植栽管理、維持管理など。

★防災行政無線設置事業……………945万円

自然災害に対応するため、設備の充実を図り住民の安全に努めます。

★学校防災対策放送設備設置事業……………242万円

第二中学校に緊急防災時の放送を兼ねた校内放送設備を整備します。

○幹線交通対策事業……………2,455万円

住民の公共交通機関としての足を確保するため、上信電鉄への助成を行います。

○交通安全対策事業……………603万円

交通安全を図るため、啓発活動やカーブミラーなどの設置工事を行います。

まちおこしプランなどにより  
平成17年度予算で削減・縮減された事業

- 製造業者などから出る可燃ごみの直接搬入処理料に対する補助金を1/2から1/4に引き下げます……326万円削減
- 住民健診などの受診者から自己負担金を徴収いたします……春の健康診査1,000円、がん検診500円 総額373万円
- 特別職・議員・職員などの人件費削減と職員の人員削減を行います……1億2,568万円削減
- 各種団体への補助金の見直しやイベント記念品などを縮減します……1,676万円削減
- 特別敬老祝金100歳100万円を10万円に減額するほか、敬老祝金の対象者を80歳・88歳・99歳の節目の年にします……544万円削減
- 文化財管理センター・古代館・ギャラリー大手門の運営を見直し、開館日数や職員などを削減します……811万円削減
- 各種団体研修旅行の縮減、イベント時の職員によるボランティア参加……1,059万円削減

特別会計予算

(単位：万円、%)

会計名	今年度予算額	前年比	予算の特徴
国民健康保険事業	12億3,110	6,410(5.5%)増	保険料は前年比5,300万円程度の増、療養給付費は前年比6,400万円程度の増です。
老人保健	11億1,180	2,800(2.6%)増	医療給付費は前年比3,000万円の増です。
介護保険事業	8億7,470	1億560(13.7%)増	一般会計からの繰入金は前年比1,300万円程度の増、介護給付費は前年比1億100万円程度の増です。
農業集落排水事業	1億1,500	8,090(41.3%)減	建設事業費は事業が終了したため前年比8,800万円程度の減、維持管理費は前年比800万円程度の増です。
公共下水道事業	4億1,870	1億2,500(23.0%)減	建設事業費は金井地区を中心に管路工事を実施しますが、工事費総額は前年比1億2,100万円程度の減です。
国峰簡易水道事業	70	7(9.1%)減	歳出は浄水検査手数料や使用料事務委託料などです。
水道事業	収益的収入 2億2,530	1,060(4.5%)減	収益的事業では、安心して飲める水道水の安定供給を行うため、ほぼ例年どおりの予算を計上しました。資本的事業では、公共下水道事業関連による水道管移設工事と単独事業による配水管布設替工事などを計上しました。
	収益的支出 2億2,470	1,060(4.5%)減	
	資本的収入 275	3,160(92.0%)減	
	資本的支出 1億28	58(0.6%)増	